



FSC材「南三陸杉」で伝える
山里海のいとなみ

南三陸で 働くひと

photo / 大槻真巳

ここから見える
山里海の循環，町の真の豊かさ，
そして 未来の南三陸

南三陸町の主要産業の一つである「南三陸杉 (FSC®・国際認証材)」

この南三陸杉普及のための写真展を開催。

仙台市出身の写真家 大槻 真巳による

山・里・海で働く10人のいとなみを、この南三陸町で。

2018年 2月17日[土] 《》》 3月15日[木]

オープニングセレモニー / 2月17日[土] 午前10時より

南三陸町役場 新庁舎1階ロビー「マチドマ」

宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田101番地

午前7時～午後10時(「マチドマ」の開放時間に準じます) 期間中無休

※最終日3月15日は正午までとなります。

入場無料

※3月1日～3月15日は南三陸町広報展との合同展示となります。
そのため、こちらの写真展作品数は縮小しての展示となります。



南三陸杉
DESIGN JUKU

〈共催〉 南三陸町 南三陸森林管理協議会 Meet The Photo

〈問合せ〉 南三陸町企画課 地方創生・官民連携推進室 電話: 0226-46-1371
南三陸森林管理協議会(事務局: 株式会社 佐久) 電話: 0226-46-2037



国際認証[FSC®]を取得した南三陸杉

2015年10月8日、南三陸森林管理協議会はFSC®認証を取得しました。

今回の展示には、昨年再出発した南三陸町新庁舎ロビーにも使用されている、この「南三陸杉(FSC®材)」を使ったオリジナルフォトフレームを使用します。そしてそのフレームで、写真家大槻真巳が撮影した南三陸で働く職業人10人の写真を展示します。

写真展では、南三陸森林管理協議会のメンバーである株式会社佐久の南三陸杉(FSC®材)を使用し、地元のYES工房でフレームを制作しました。

株式会社佐久では、木材生産だけでなく自然全体をどう作り管理していくかということを大切に考えています。

森、人、自然を考慮して大切に育てられた杉材が、フォトフレームに生まれ変わりました。敢えて塗装を施さずに仕上げたれたフレームは、経年による風合いの変化も楽しめ、時の流れも感じることができるともまた魅力の一つです。

南三陸杉



南三陸杉
DESIGN JUKU

南三陸で働くひと

写真展 交流会

【日時】2月24日(土) 17時～20時

[第一部] 17時～18時30分 [第二部] 18時30分～20時

【場所】南三陸町役場 新庁舎1階ロビー「マチドマ」

宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田 101 番地

第一部「トークセッション」

フォトグラファー大槻さんと写真展の被写体となったゲストの皆さんとで、撮影の裏側や、『南三陸町で働く』この魅力を語り合います。

第二部「懇親会」

軽食をご用意しています。ゲストの方や、参加者同士で交流を深めることができます。

※飲み物の持参も歓迎です！

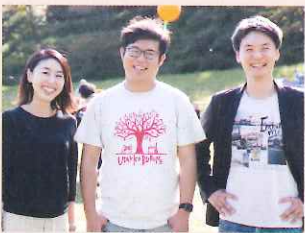
【参加費】第一部：無料 第二部：500円 ※第一部のみの参加も可能です

【申込方法】第一部は予約不要ですが、第二部に参加をご希望される方は、南三陸町移住支援センターまでお申込みください。

メール：minamisanriku-iju@persol.co.jp

電話：0226-47-1880

ホームページ：http://www.minamisanriku-iju.jp/



このまちの魅力の発見や新しい出会いが一つでも生まれる場にしたいと思っています。皆さんの参加をお待ちしています！

本交流会は南三陸町移住支援センターの運営により実施いたします。

移住者以外の方も、「南三陸ではたらく」ことに少しでも興味があればどなたでも参加可能です。

震災から7年
町の暮らしを伝えた広報紙とともに
町の復興の様子を振り返る

広報紙のほか、広報記者達が撮影した写真も展示します。

2018年3月1日(木)～3月15日(木)

南三陸町役場 新庁舎1階ロビー「マチドマ」

※写真展「南三陸で働くひと」との合同展示となります。



南三陸町 広報展